




## 〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				取付キット類			注意事項	
				他社部品手配	型番	主な付属品		
H20/11~H28/3	DBA-NGJ10 DBA-KGJ10	ワイド2D窓口付車 (オーディオレス)	[W2D]	RD-Y101DK	 注3	5,500円	注4,5,6 11	 注10
		注1	[2D]	KK-Y45D II ㊞	 注7	3,300円	注8,9	
		クラスター一体 ラジオ付車 注2	×	取付不可				

(注1) メーカーオプションのオーディオレス車（ワイド2D窓口クラスター付）の場合。

(注2) メーカー標準装備のインパネクラスター一体CD+AM/FMラジオ付車は窓口がなしで取付不可（ワイド2D窓口クラスターのディーラーオプション設定はありません）。

(注3) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ（10P/6P/5P）、アンテナ変換コネクタ（HFC）、ステアリングリモコンケーブル（20P）が同梱されています。

(注4) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。

(注5) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ（HFC）は使用しません。

(注6) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW911/RW911等）の場合、取付キット KK-Y45D II ㊞（希望小売価格3,300円、税込）も使用可能です（その場合は取付キットに同梱のパネルは使用しません）。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル（20P）が同梱されています。

(注7) KK-Y45D II ㊞には窓口左右の隙間を埋めるパネル（L、R）、配線コネクタ（10P/6P）、車速信号他を取出すためのコネクタ（5P）等が同梱されています。




(注8) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KK-Y40D II ㊞（希望小売価格2,750円、税込）で取付けできます。

(注9) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キット KY-10P ㊞（希望小売価格1,650円、税込）を使用して取付けることも可能です。


(注10) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201ST ㊞（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC ㊞（希望小売価格2,200円、税込）を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CZ911/RZ911等）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。

(注11) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル（AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W）の場合、RD-Y101DKは不要です。

## 〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

## 〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

## 〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ボックスタイプ					ユニットタイプ					サテライト							
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040						TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-STH1100	TS-STX510 STX510B								
3ドア	ドア上部 (純正TW部)				◇⑥	◇⑥																							
	ドア	①	×	×	×	◇③⑪	×	×																					
	キット 使用	②	☒	☒	□③		□③																						
	インナー バッフル	④⑤	☒	☒	回⑦	回⑦	回⑦																						
	後席側面	⑧	×	×	×	×	×	×	×																				

※H20/11～H28/3車のドアには、インナーバッフルUD-K611（希望小売価格11,000円、税込、2個1組）を使用して「TS-Z172PRS」の取付けが可能です（注⑫参照）。

① 純正スピーカーはリベット止めで、取付穴ピッチが変則のスピーカーです。  
 ② カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,300円、税込、2個1組）使用可。  
 ③ 純正ツイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、純正ツイーターを使用しない場合には、TS-C1730S・C1730・F1740S・F1740はツイーター用配線の4Pコネクター部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクターを接続する必要があり、その他のスピーカーではツイーター用配線の4Pコネクター部に接続する延長配線加工が必要になります。  
 ④ インナーバッフルUD-K611（希望小売価格11,000円、税込、2個1組）／UD-K521（希望小売価格3,850円、税込、2個1組）使用可。  
 ⑤ バッフル自体の前部と上部がトリム側のリップと溶着部に少し当たりますので、トリム側の当たる部分を切取る必要があります（車両によっては切取らずに取付可能な場合もあります）。  
 ⑥ TS-C1730S・F1740Sに同梱のツイーターは、スピーカーに付属のツイーター用ブラケットを使用して、ドア上部の純正ツイータースペースに取付けが可能です。  
 ⑦ 純正ツイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、車両側スピーカー用配線を使用する場合で、純正ツイーターを使用しない場合には、TS-C1730S・C1730・F1740S・F1740はツイーター用配線の4Pコネクター部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクターを接続する必要があり、その他のスピーカーではツイーター用配線の4Pコネクター部に接続する延長配線加工が必要になります。  
 ⑧ 純正スピーカーは14cmサイズの樹脂ブラケット一体型で、取付ネジ穴ピッチが変則のため取付不可。  
 ⑨ カースピーカー取付キットUD-K121、およびインナーバッフルUD-K611／UD-K521は、リアサイドトリムを取付ける際にトリム側のフックの先端（1ヶ所）が当たってトリムが取付けられないため使用不可。また、ブラケットまたはバッフルが鉄板の凸斜面にもかかります。  
 ⑩ エアバッグの作動範囲になるためサテライトスピーカーは取付不可（取付け自体もリアピラートリムが曲面形状で不可）。  
 ⑪ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。  
 ⑫ トリムのグリル部裏側の円形リップ等に、スピーカー取付ネジ頭やスピーカーフレーム等が当たるため、当たる部分の切取加工が必要です。

## 〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

## 〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スぺーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

## 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。